

# 令和2年度 第1回 横浜市立大学附属2病院監査委員会 監査結果報告書

横浜市立大学附属2病院監査委員会規程第2条第1項に基づき、監査を実施したため、監査結果を以下のとおり報告する。

## 1 監査の方法

横浜市立大学附属2病院監査委員会規程第2条第1項に基づき、横浜市立大学附属病院及び附属市民総合医療センターにおける医療に係る安全管理の業務状況について、院内関係者からの説明の聴取及び資料の閲覧等の方法によって報告を求めることにより、監査を実施した。

- (1) 日時 令和2年8月20日(木)9時00分～11時40分
- (2) 場所 オンライン(インターネット会議)にて開催
- (3) 委員 相馬孝博(委員長/千葉大学医学部附属病院)、水地啓子(森法律事務所)、足立雅子(病院ボランティア会ランパス)、益田宗孝(医学部長)、田中靖(法人事務局副局長) 欠席者 なし

## 2 監査内容

- (1) 前回指摘事項に対する対応状況について
- (2) 医療に係る安全管理に関すること
- (3) 医療事故の公表判定に関すること(平成31年4月～令和2年3月)

## 3 監査結果

- (1) 前回指摘事項に対する対応状況について
  - ①DNARへの対応について  
＜両病院＞  
両病院におけるDNARテンプレートの活用状況について確認した。
  - ②2病院安全管理部門情報共有会の議事録作成について  
＜両病院＞  
議事録が適切に作成されていることを確認した。  
安全管理以外の面も含めた情報共有の機会を増やすことを願います。
  - ③安全文化調査の両病院比較について  
＜両病院＞  
次回以降の安全文化調査を2病院同時期に行っていく旨の報告があった。
  - ④医療安全文化調査における本人確認の調査結果について  
＜両病院＞  
2病院の本人確認に関する取組、院内の意識醸成策について報告があった。

⑤無断離院対策について

<両病院>

2病院の無断離院対策について報告があった。

(2) 医療に係る安全管理に関すること

医療安全管理に関する取組報告（令和2年1月～令和2年6月）

医療安全管理に関する取組について、2病院の安全管理指導者から報告を受けた。

<附属病院>

安全管理対策委員会議事録、医療安全ニュース、その他の資料に基づき説明された。

<センター病院>

安全管理対策委員会議事録、SAFETY NEWS、医療安全ラウンド（相互チェック）結果報告、その他の資料に基づき説明された。

(3) 医療事故の公表判定に関すること（平成31年4月～令和2年3月）

附属2病院共通の公表基準に則って判断した平成31年度・令和元年度1年間分の公表案件について確認し、不適切な手続きが行われた事案はないことも併せて確認した。

公表資料に含まれる2病院のインシデント報告件数について、センター病院における報告件数減少理由に関するディスカッションを行った。

4 指摘事項・要望事項

2病院の安全管理部門の情報共有会はよい取り組みである。将来的な2病院再整備の検討も進んでいるとのことであり、オンライン会議ツールの普及も進んでいることから、安全管理以外の面も含めた情報共有の機会を増やすことを両病院長に願う。

同様に、医療安全講演会についても2病院で共通の内容が作れないか検討いただきたい。

5 総括

医療法施行規則第9条の23に準じ、監査委員会として附属2病院の業務状況を検証した。附属2病院において概ね適切な安全管理がなされていることを確認した。

令和2年11月25日

横浜市立大学附属2病院監査委員会

委員長 相馬 孝博